

2025(R7)年度後期科目の履修について

科目の受講および履修登録を行うにあたり、次の点に留意してください。

《総合的な留意点》

- 法学部学生の履修登録期間は、10月1日(水)～10月14日(火)です。
- 履修登録は『[UNIPA\(学務情報システム\)](#)』へ東北大学ID及びパスワードでログインして行ってください。
- スムーズに登録するために、予め時間割表、講義要綱(シラバス)を参照し履修計画を立ててください。シラバス等については[法学部ウェブサイトにて確認可能](#)です。
- 法学部専門教育科目のオンライン授業は、基本的には Google Classroom を用いて実施されますが、科目によっては指定されるツールが異なる可能性があります。詳細は、シラバスに掲載しますのでご確認ください。また、講義に関する連絡が行われる場合がありますので、[東北大 DC メール\(Gmail\)](#)はこまめに確認してください。全学教育科目のオンライン授業については、[全学教育ウェブサイト](#)にてご確認ください。
- オンライン授業を受講するにあたり、[東北大学オンライン授業ガイド](#)をご確認ください。なお、メディア授業(オンライン授業)は 60 単位まで単位修得することが可能です。
- 履修登録期間後の科目変更及び追加登録は原則できません。
- 履修登録を行わない科目は、学期末試験等の受験資格がないので十分注意してください。
- 履修登録に不備があった場合など、重要な連絡をする可能性がありますので、大学に届け出ている連絡先に変更があった場合は、必ず、「学務情報システム」にログイン後、「共通」タブ→「学籍情報変更申請」→「学籍情報(保護者等情報)」で連絡先情報の変更を届け出てください。
また、**法学部教務系の電話番号(022-795-6175)を自分の携帯電話等に登録しておくと共に、この番号からの着信は必ず出るか後で折り返すなどするようにしてください。**
- 今学期に履修登録を行う科目がない場合には、その旨、教務係に**メールで**ご一報ください。
- 卒業要件(単位及び在学期間)を満たした場合、学期末(3月または9月の指定日)に卒業となります(卒業者については、別途公示します)。卒業要件を満たした上で、卒業期を延期することはできませんので、注意してください。

《法学部専門教育科目を登録するうえでの留意点》

- 専門教育科目のオンライン授業については、原則、**Google Classroom** にて講義動画の視聴や資料のダウンロードを行っていただきます。東北大学 ID およびそのパスワードにより、Google Classroom (classroom.google.com) にログイン※し、クラスコードを入力することでそれぞれの科目のクラスルームに参加することができます。クラスコードについては、法学部ウェブサイト内の学部生向け情報に掲載されますので、ご確認ください。
※<https://classroom.google.com/> (クラスルーム)
※<https://drive.google.com/file/d/1mmPErrGJ-2CkT7WZOOhOK83IJ3SQd0Yql/view> (マニュアル)
- 時間割は、法学部ウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。(教室等が変更になる場合がありますので、ご注意ください。)
- 全学教育科目で『新旧カリキュラムの読み替え』に該当する科目は重複して履修することはできません。履修登録しても卒業要件単位に入らない科目があるので注意してください。
詳しくは法学部教務係にメールでお問い合わせください。
- 演習科目を受講するには、決められた期間内に参加申し込みすることが必要です。
詳細につきましては、別添「演習の申込について」をご確認ください。
なお、演習の単位は、合計 30 単位まで卒業要件に算入することができます。
- **演習科目は、内容が違う場合に限り、同一教員、同一科目名のものを再度修得可能な科目がありますが** (卒業要件単位になるのは12単位まで)、重複履修となるため WEB での履修登録はできません。
重複履修を希望する者は専用フォームで申請いただく必要がありますので、教務係に**メール**でお問い合わせ下さい。(履修登録手続きを行わなければ、授業に参加しても成績登録を行うことができません。)
なお、**講義科目の同名科目の再修得はできません。**
- 「留学」「インターンシップ」は、国際コース登録学生向けの科目で、履修登録の対象外です。長期にわたり実施され、事前・事後研修を受けた者のみ単位が認定されます。
履修については、シラバスをご確認の上、担当教員に伺って履修手続きを行ってください。

《他学部専門教育科目》を登録するうえでの留意事項》

- 文学部、教育学部及び経済学部専門教育科目のうち、下記の科目は、卒業に要する専門教育科目の単位数に算入しないので注意してください。
 - ① 演習
 - ② 文学部基礎科目の語学・書道
 - ③ 文学部及び教育学部の教科及び教職に関する科目（各教科の指導法、教育の基礎的理解に関する科目等）
 - ④ 経済学部の民法
- 他学部専門教育科目で履修登録画面に表示されない科目があった場合は、教務係宛てにメールでお問合せください。
- 文学部、経済学部等の専門教育科目は、他学部学生の履修を制限する場合があります。
シラバス等で周知されている履修制限が行われた場合は、履修登録期間後にその旨通知のうえ、登録した全学生の登録を削除される場合がありますので、ご注意ください。
- 他学部専門教育科目の履修修正は、10/15(水)～10/21(火)までにフォームで申請した者のみ受け付けます（期間厳守）。フォームについてはメールで問い合わせ願います。
- 授業に関するお知らせに掲載されている「[他学部科目の履修について](#)」も参照してください。

《全学教育科目》を登録するうえでの留意事項》

- 自分の学部用に開講されているクラス（自組）で履修することが原則です。自分の学部用に開講されているクラス以外（他組）の授業を履修することは原則できません。
やむを得ず他組履修をする場合は手続きが必要です。詳細は、全学教育ホームページをご確認ください。
- 読替の必要な全学教育科目の履修登録については、「2025 年度全学教育科目履修の手引」及び「旧科目の読み替え方法」により行ってください。
なお、「全学教育科目」の旧授業科目名の講義で既に単位を修得した学生は、それに該当する新授業科目名の講義を履修することができないので注意してください。
また、全学教育科目の中には、入学年度によって履修できない科目もあるので注意してください。
- 「情報基礎A」（2 単位）（2022 年度以降のカリキュラムにおいては「情報とデータの基礎」（2 単位））について、2020 年度以降に入学された方は必修科目となりますので、必ず履修してください。
また、情報基礎Aは、2022 年度以降は先進科目類現代素養科目情報教育群「情報とデータの基礎」（2 単位）を履修し単位を修得することで、情報基礎Aに読み替えられます。
なお、2019 年度までに入学された方については、情報基礎A（情報とデータの基礎）は選択科目であるため、履修は必須ではありません。情報基礎A（情報とデータの基礎）の履修区分については、入学年度の便覧にも記載されていますので、ご確認ください。

- 「学問論」(2 単位)について、2022 年度以降に入学された方は必修科目となりますので、必ず履修してください。なお、2021 年度までに入学された方については、「学問論」は必修科目ではありません。2021 年度までに入学された方については、基盤科目類学問論群「学問論」(2 単位)を「基礎ゼミ」(2 単位)に読み替えることが可能です。「学問論演習」(1 単位)を計 2 単位、もしくは「学問論演習」(1 単位)かつ「展開学問論」(1 単位)の計 2 単位、もしくは「展開学問論」(1 単位)を計 2 単位で読み替えることも可能となります。
- 川内北キャンパスで充電できる教室(自習室、談話室)は限られていますので、パソコンを持参する際は、必ず自宅で充電してきてください。なお、空き教室の情報や利用時の留意事項について[全学教育ホームページ](#)に掲載していますので、確認してください。

※何か困ったことや不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

- 教務課全学教育実施係(kyom-j@grp.tohoku.ac.jp)…全学教育科目について質問がある場合
- 法学部教務係(law-kyom@grp.tohoku.ac.jp)…法学部専門科目について質問がある場合
- SLA サポート(学習支援センター)…主に学部1・2年生(全学教育段階)の学びをサポートしています。詳細は学習支援センターのウェブサイトをご確認ください。<http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/>
- 情報科目相談室テクニカルアシスタント(マルチメディア教育研究棟102室)…システムや情報科目に関する様々な質問や相談事に対応しています。
- 全学教育科目「英語Ⅲ」について、**2025 年度**『全学教育科目履修の手引』で周知されていたように、2 年次向けの英語科目(「英語Ⅲ」「英語Ⅲ(e-learning)」)は、両科目とも第 1 学期(第 3 セメスター)のみの開講となります。第2学期(第 4 セメスター)は開講されません。また、「英語 C1-1/2」または「英語 C2-1/2」を再履修する場合は、「英語Ⅲ」または「英語Ⅲ(e-learning)」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うことになります。詳細については、令和6年度の全学教育科目履修の手引を参照してください。

《参考 各種ウェブサイト URL について》

* ログインが必要なサイトについては、東北大 ID およびパスワードを入力してください。

<u>東北大 Single Sign-On</u>	
<u>Single Sign-On ユーザーガイド</u>	
<u>QuickSyllabus</u> <u>快速！東北大シラバス全文検索</u>	
<u>Google Classroom</u>	
<u>東北大オンライン授業ガイド</u>	
<u>法学部・法学研究科トップページ</u>	
<u>全学教育トップページ</u>	

※学務情報システムおよび ISTU については、東北大 Single Sign-On

(<https://slink.seciooss.com/user/index.php?tenant=auth.tohoku.ac.jp>) よりアクセスしてください。

履修登録の詳細については、東北大 HP に掲載の[学務情報システム操作マニュアル](#)を参照してください。